平成24年度　市立川西病院の経営方針

経営企画部長　山田 良弘

1．川西市の重点方針

元気でうるおいのあるオンリーワンのまちづくりを実現するため、第4次総合計画後期基本計画「笑顔・ときめき川西プラン」に掲げる次の3点に重点を置いて施策展開を図ります。
①次代を担う子どもたちが健やかに育つ環境づくり
②市民の笑顔と元気がみなぎるまちづくり
③市民とともに築く未来に向けたまちづくり

2．市立川西病院のサービス対象者

患者は、高度な専門治療や検査体制・適切な看護・丁寧なインフォームドコンセント・アメニティの向上・プライバシーの保護等を求めています。
また、待ち時間の短縮・病院へのアクセスの確保・分娩受け入れ体制の整備・救急体制の整備も従前より要望されています。
それらは、今後も高齢化が進む中で、さらに高度化・複雑化していくものと考えられることから、病院機能の充実を図る必要があります。

3．市立川西病院を取り巻く経営環境

外来患者への調査では満足度は年々上昇しており、地域の開業医等から紹介される患者も年々増加傾向にあります。
しかし、医師の確保が極めて困難を極めているうえ、病院施設・設備も老朽化しています。
こうした要因により入院患者数及び外来患者数は目標数値を達成できず、医業収支・経常収支は赤字基調が続いています。
医師数の大幅な減少により、計画達成が困難となったため、「市立川西病院事業経営改革プラン」の見直し改定を行い、地域医療の確保と経営の効率化を図っているところです。

4．市立川西病院がめざす姿

市民や地域住民から医療に対する信頼が厚く、地域の開業医からも積極的に患者を紹介してもらえるような専門医療や高度医療を目指します。このため、医師や看護師等が充足し、充実した医療設備等が整えられた医療環境を整備する必要があります。
また、入院患者、外来患者ともに目標人数を達成するなど病院経営が早期に安定することが急務であります。
さらに、全ての病院職員が目的意識を持ち、いきいきと働く中で日々満足感を感じられる職場の構築を目指します。

5．市立川西病院の現状

(1)重要成功要因	(2)経営上の強み	(3) 経営上の課題
①医師の確保に向けた大学医局への要望活動等 ②医師の執務環境等の改善 地域の医療機関等との連携　③ ④消化器内視鏡センターの充実 ⑤緩和ケア病棟の開設（21床） ⑥年次的な医療機器等の更新 ⑦経営の効率化 ⑧患者の信頼と満足が得られる医療環境の整備	①平成23年6月から、病院事業管理者と病院長との役割を分担し経営マネジメントを強化しています。 ②経営改革プランに基づき各所属に目標管理システムが根付いています。自主的な活動であるTQMやOJTも積極的に取り組む風土が醸成されています。 ③院内に46の各種委員会が設置され、横断的に協議・検討するシステム、職場風土が構築されています。 ④地域医療機関等との連携強化に努めており、徐々に関係も構築されつつあります。	①市民の満足に向けて ①診療の基幹となる医師を確保するため、処遇の改善だけでなく、大学医局を定期的に訪問し連携を強化します。 ②医師の執務環境等の改善に努め、医師が働きやすい環境整備に努めます。　③ 患者が受診したいと思えるような医療機器を整備し、新たな患者の獲得を目指します。 ④消化器内視鏡センターに加え緩和ケア病棟を開設し、また、新たに指定を受けたがん診療連携拠点病院に準じる病院として、地域医療機関とも連携を図りがん対策の充実に努めます。 ⑤病院の信頼度、患者の満足度向上に向けて「病院機能評価Ver.6」の取得を目指します。 ②組織体質の改善に向けて ⑥経営改革本部と事務部門を統合し経営企画部とし、その下に経営企画室を置き、経営企画課と医事課の2課を配置し再編し、一層の経営改善に努めます。 ⑦病院職員全員が一丸となり、病院経営改善に取り組む意識を醸成させます。　⑧ 接遇研修等を通して接遇マナーの向上に努めます。 ⑨職員の就労意欲向上のため「病院機能評価」Ver.6の取得します。

6．市立川西病院の重点目標

（1）市民満足の向上に向けて	①消化器内視鏡センターの検査、治療の拡充及び緩和ケア病棟を整備し、医療ニーズの高い消化器疾患やがん対策の充実に努めます。 ②地域医療連携室による地域医療機関への情報提供等を推進し、地域医療機関からの紹介患者や逆紹介患者の増加を目指します。 ③医療に関する情報提供や啓発のため、広報誌やホームページの外、市民医療講座や出前講座等を通して情報の発信に努めます。
（2）組織体質の改善に向けて	①「市立川西病院事業経営改革プラン」の着実な実行に努め、適正な進行管理を行うため、「経営改革プラン推進委員会」を設置します。 ②病院機能評価Ver.6を取得します。 ③TQM活動を推進します。 ④計画的な施設改修と設備更新を進めます。 ⑤接遇マナーの向上に努めます。

7．市立川西病院の目標

	指　標	H19実績	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24末目標
①施策評価指標	① 満足度(患者アンケート)	97.0%	98.0%	99.0%	99.0%	99.0%	99.0%
	② 経常収支比率	93.3%	96.8%	91.0%	92.4%	91.7%	92.0%
	③ 病床利用率	75.1%	74.6%	58.6%	56.4%	48.9%	48.1%
	④ 職員給与費対医業収益比率	69.8%	68.1%	74.7%	73.9%	74.7%	70.0%
②市民満足向上目標	⑤ 消化器内視鏡センターのＰＲと利用者の拡大を目指し消化器系患者の獲得に努めます。	月検査数173件	204件	268件	293件	319件	340件
	⑥ 緩和ケア病棟の整備を進め、がん対策の充実に努めます。	－	－	－	改革プラン掲出	設計	緩和ケア稼働率60%
	⑦ 地域医療連携室の体制を強化し、地域医療機関との連携による主体的な医療体制の構築を促進します。	月紹介.逆紹介件数369件	415件	463件	543件	708件	750件
	⑧ 病院での「政策会議」を毎週実施します。	月2回実施	月2回実施	毎週実施	毎週実施	毎週実施	毎週実施
	⑨ 「改革プラン推進委員会」を実施し進行管理を行います。	－	－	○	○	○	○
	⑩ 病院機能評価Ver.6の取得	－	－	－	－	準備	取得
	⑪ ＴＱＭ活動を実施します	－	－	－	○	○	○
	⑫ 川西市職員満足度アンケート「職場環境に関する満足度」	－	－	14.85%	13.78%	16.22%	17%
	⑬ 計画的な施設改修や設備更新	－	－	－	－	実施設計	緩和ケアオープン